

施設基準に関する掲示事項

Facility Standards and Accreditations

保険診療に関する施設基準

クラウンブリッジ維持管理料

当院で作製した冠やブリッジについて、2年間の維持管理を行っています。

CAD/CAM冠およびCAD/CAMインレー

コンピュータ支援設計・製造ユニット（CAD/CAM）を用いて冠やインレーを製作し、補綴治療を行っています。

歯周組織再生誘導手術

歯周病で歯周組織の破壊がひどい場合に、歯周組織再生材料（保護膜）を使用し、歯周組織を回復させる治療を行っています。

歯根端切除手術の注3

歯の根管治療で治療困難な病変があった場合に、歯科用3次元エックス線の撮影と手術用顕微鏡を用いて手術します。

歯科訪問診療の注15に規定する基準

在宅などで療養している通院困難な方には、訪問して診療いたします。気軽にご相談ください。

手術用顕微鏡加算

歯の根管治療に際し、3根管以上の複雑な形の根管を有する歯の場合、歯科用3次元エックス線の撮影と手術用顕微鏡を用いて処置します。

歯科技工士連携加算1および光学印象歯科技工士連携加算

歯科技工士との連携体制を整え、迅速かつ質の高い歯科技工の提供を行っています。

歯科技工士連携加算2

歯科技工士と情報通信機器を用いた連携体制を整え、迅速かつ質の高い歯科技工の提供を行っています。

光学印象

十分な経験を積んだ歯科医師が、光学印象機を用いて印象採得を行います。

3次元プリント有床義歯

液槽光重合方式（SLA/DLP）の3Dプリンターを用いてデジタル設計・製作した総義歯を提供しています。従来法に比べ、精密で安定した義歯を短期間で作製できます（上下無歯顎の総義歯が対象）。

歯科外来・在宅ベースアップ評価料

当院では、医療従事者の処遇改善を目的として「歯科外来・在宅ベースアップ評価料」を算定しています。これにより得られる診療報酬は、スタッフの賃金改善に充てられます。

歯科技工所ベースアップ支援料（歯技ベア）

歯科技工士の負担軽減・処遇改善に対して、歯科技工所に勤務する歯科技工士の賃金の改善を支援しています。

感染対策・医療安全に関する施設基準

歯科点数表の初診料に規定する基準

当院は、口腔内で使用する歯科医療機器などについて、患者ごとの交換や、専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理の徹底、院内研修など十分な院内感染防止対策を講じています。

歯科外来診療医療安全対策加算1

- ・院内感染対策に係る指針等の策定
- ・院内感染対策に係る研修の定期的な受講ならびに従業員への定期的な研修の実施
- ・口腔内で使用する歯科医療機器などに対する、患者様ごとの交換や専用の機器を用いた洗浄・滅菌処理を徹底する等の十分な感染対策
- ・設置装置：高圧蒸気滅菌器（オートクレーブ）

歯科外来診療感染対策加算 1

安全で安心な歯科医療環境を提供するため、以下の装置・器具等を備えています。
(AED・パルスオキシメーター・酸素・血圧計・救急蘇生セット・歯科用吸引装置)
緊急時に対応できるよう、医科医療機関との連携体制を整えています。

連携医療機関	済生会川口総合病院	Tel : 048-253-8136
--------	-----------	--------------------

情報連携・その他の施設基準

電子的歯科診療情報連携体制整備加算 2

- ・オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施しております。
- ・マイナ保険証利用を促進し、電子処方箋の発行体制を整備しております。
- ・明細書を無料発行しています（ご不要の方は窓口にお申し出ください）。
- ・医療DXの取り組みに関する事項を院内およびウェブサイトにて公開しております。

歯科治療時医療管理料

高血圧や糖尿病などの疾患をお持ちの患者さんの治療にあたり、医科の主治医や病院と連携し、モニタリング等の全身的な管理体制をとることができます。